

配信日:2022年6月22日

プレス担当:

マリカ絵美 (EMarica@japansociety.org)

アリソン・ロッドマン (ARodman@japansociety.org)

ジャパン・ソサエティー新会長にメリット・ジェイノー氏を選任



ジャパン・ソサエティー（JS）は、メリット・ジェイノー氏（コロンビア大学国際公共政策大学院名誉学長、国際経済法・国際問題実践学教授）を JS 新会長に選任する決議を行い、全会一致の投票の結果、2022年7月1日付けで同氏が会長に就任することをここにお知らせいたします。

ジェイノー氏は、国際貿易・投資の専門家として国際的に知られており、JS 設立以来、初の女性会長となります。同氏は、ビジネス、学術、行政の分野で幅広い経験を持ち、日本やアジア太平洋地域との関わりを生涯にわたって持ち続けています。

ジェイノー氏は次のように述べています。「JS 会長を務めることを大変光栄に思っています。日本、特に JS は、米国人に洗練された話題性のある幅広い経験を提供し、アイデア、知識、革新の交換を促進しています。」

東京で育ったジェイノー氏は、2005年に理事に就任しました。JS 理事会では、プログラム委員会委員長を経て、現在は指名・コーポレートガバナンス委員会の委員を務めています。5年間の会長を務めたジョセフ・ペレラ氏は、2022年6月30日付で会長を退任します。

ジョシュア・ウォーカーJS 理事長は、次のように述べています。「メリット・ジェイノー氏を JS 新会長に迎えることができ、大変うれしく思います。ジェイノー氏のアジア太平洋地域への深い関わりは、ご本人の日米関係への深い理解を表しています。ジェイノー氏は、公共政策とビジネスの両分野に精通した稀有な人物であり、JS のことをよく理解してくれています。今後、一緒に新たな道を歩むことを楽しみにしています。」

6月21日に Cipriani 42nd Street で開催された JS 2022 年度 アニュアル・ディナー／授賞式はジェイノー氏にとって新会長としての初イベントとなりました。同夕食会では、米シティグループのジェーン・フレイザー最高経営責任者（CEO）との基調対話が行われ、2022年ジャパン・ソサエティー賞は、野球界のスター、松井秀喜氏に贈られました。JS アニュアル・ディナー／授賞式は、例年ビジネス、外交、文化のコミュニティーの著名なゲスト、法人会員と個人会員そして、日米関係にとって重要な著名人など、700人以上のゲストが集まります。

【メリット・ジェイノー】

1994年からコロンビア大学国際公共政策大学院（SIPA）およびコロンビア大学ロースクールの教員を務め、2013年から2021年までSIPAの学部長を務める。2003年、世界貿易機関（WTO）上級委員会の7人のメンバーの一人として選出され、4年の任期を務め、1997年から2000年まで、米国司法長官および司法長官補佐官に対する最初の国際反トラスト諮問委員会のトップを務める。コロンビア大学に着任する前の1989年から93年までは、米国通商代表部の日本・中国担当副補佐官を務める。

現在、マスターカードの独立委員長、アメリカンファンド/キャピタルグループ内のファンド、およびアプティブの取締役。また、米中関係委員会（National Committee on US-China

Relations) の評議員、外交問題評議会 (Council on Foreign Relations) のメンバーでもある。MUFG のグローバル・アドバイザー・カウンシルのメンバーであり、中国の政府系ファンドである中国投資有限責任会社の国際アドバイザー・カウンシルの初代メンバーでもある。コロンビア大学ロースクールで法学博士号を、ミシガン大学でアジア研究の学士号を優等で取得。

ジェイノー氏の高解像度の写真は[こちら](#)よりご覧いただけます。

JS について：

JS は、日本の芸術、文化、ビジネス、社会をニューヨーク及び世界の人々をつなぐ全米随一の規模を誇る日米交流団体であり、芸術と文化、公共政策、ビジネス、サステナビリティ、教育における革新的なプログラムを通じて、ニューヨーク市歴史的保存建築に指定されている JS 本部ビルからだけでなく、オンライン形式でも発信しています。1907 年以来、JS では「きずな（絆）」の考えのもとに、革新的な次世代クリエイターの支援、日米相互理解の促進、日本の多様性を深く理解しようと願う世界の人々にとって信頼できる案内役となること、そして日米間の相互理解の促進と絆を深めることを目指しています。拠点とするニューヨーク市でのつながりを一層強化することに加え、米国内外での新たな架け橋の構築にも取り組んでいます。詳細は www.japansociety.org をご覧ください。

JS はニューヨークのランドマークである本館設立 50 周年の記念して新しいロゴマークを導入いたしました。JS が文化や人種、時を超えてつながりを作っていく基盤となることを願い、「JS」の文字の重なりと線と形の連結を用いて、絆というコンセプトを打ち出しています。

公式 SNS アカウント：

Facebook：[facebook.com/japansociety](https://www.facebook.com/japansociety)

Instagram：[@japansociety](#) and #japansociety

Twitter：[@japansociety](#) (英) / [@js_desu](#) (日)

その他、詳しい情報は弊社ウェブサイト <http://www.japansociety.org> をご参照ください。

###